

2020年4月7日

関東鉄道株式会社

常総線・竜ヶ崎線の有人9駅に お客様ご案内用タブレット端末を導入いたします 4月7日（火）から



導入されるお客様ご案内用タブレット端末



タブレットでのご案内イメージ

関東鉄道株式会社（取締役社長 松上 英一郎、本社：茨城県土浦市）では、4月7日（火）より常総線及び竜ヶ崎線の有人駅計9駅にお客様ご案内用のタブレット端末（iPad）を導入いたします。

導入するタブレットは、多言語音声翻訳アプリを搭載しており、訪日外国人のお客様に対して、多言語でのご案内が可能となる他、地図や乗換検索、筆談アプリなども搭載しているため、訪日外国人のお客様との対応時だけでなく、多種多様なシーンに応じて、より分かりやすく、正確、迅速にご案内出来るようになります。

関東鉄道では、お客様に安心・快適にご利用いただける鉄道を目指し、これからもサービスの向上に努めて参ります。

「お客様ご案内用タブレット」導入の概要は以下のとおりです。

【お客様ご案内用タブレット導入概要】

1. 導入日 2020年4月7日（火）
2. 導入駅 常総線7駅 取手駅、戸頭駅、守谷駅、新守谷駅、水海道駅、下妻駅、下館駅
竜ヶ崎線2駅 竜ヶ崎駅、佐貫駅
3. 導入機種 iPad10.2
4. 搭載機能 ①多言語音声翻訳 TabiTra・グーグル翻訳 ②地図 ③乗換案内 ④筆談パッド
⑤インターネット検索等

以上